

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	入居に際してのアセスメントの段階で、ご家族からは面談をきちんと通してきちんと出来ているが、在宅で利用しているケアマネージャーや、介護保険の利用サービス業者との連携が今ひとつである。	入居前には、ご家族はもちろん、利用しているケアマネージャーや、介護保険利用サービス業者、全てに連絡してアセスメントをしっかり行い、本人家族が必要としている支援を見極める。	ケアマネージャーからは問題点等をきちんとお聞きすると共に、支援経過や、認定調査資料等の必要書類を開示していただく。デイサービス等を利用していれば、実際に現場におもむき利用状況の確認をする。	6ヶ月
2	18	多人数での外出支援は行えているが、それぞれのレベルが違う為、支援中に行動がばらばらになったりと、支障をきたすことがある。	個別支援を含め、個々のレベルに合わせた支援を充実させる。	それぞれのレベルに合わせた外出支援を計画して、全ての利用者が楽しく外出が出来るよう支援する。	6ヶ月
3	2	近隣の夏祭りやイベントには数回/年参加できているが、地域のかたがたとの交流は殆どない。	地域のかたがたと気楽に挨拶や、お話が出来るようにする。地域のかたがたからの、介護や福祉の相談に気楽に応じられるようにする。	地域の商店街に、利用者を買物にお連れし、馴染みになる。グループホームのイベントにも招待する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。